

# Discovery H. S. Kanzaki

2022. 8. 4

第487号①

兵庫県立神崎高等学校

TEL 0790-32-0209



ディスカバリー

ハイ スクール

カンザキ

夢を発見し実現できる学校



## 神高祭 『すべしやる めもりーず。』

7月19日(火)の午後から20日の2日間の日程で、延期になっていた神高祭を実施しました。全校生徒から募集したサブタイトルは3年1組の中島宝乃香さんが考案した「すべしやる めもりーず。」が採用され、待ちに待った2日間がスタートしました。

オープニングは、毎年恒例の生徒会執行部による「南中ソラン」。これまでの伝統を引き継ぎながらも、例年以上に練習の質を高めることで、見ている者を魅了する演技を披露してくれました。



## ステージ発表①

開会式の後は、文化部によるステージ発表が行われました。

まず初めに、茶華道部。音楽に合わせてフラワーアレンジメントをおこない、ステージに彩りを与えてくれました。

続いて、ボランティア部。ボランティア部が積極的に活動している「銀の馬車道のワークショップ」や「エコキヤップ運動」などについて報告してくれました。

最後に、音楽の授業選択者。1年生・3年生それぞれが、授業で練習してきた成果を存分に発揮してくれました。

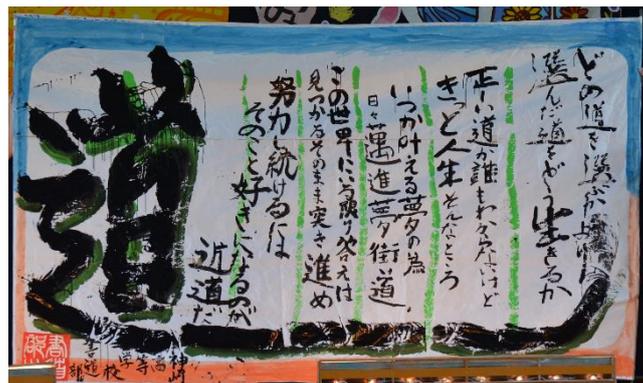


## ステージ発表②

2日目は、家庭科部の浴衣と袴の着付けのパフォーマンスからスタートをしました。着付けが終わった時には、とても華やかな姿がステージを彩ってくれました。

書道部のステージでは、「私たちの道」をテーマに書道パフォーマンスを行い、迫力のある素晴らしい作品ができました。

閉会式前の吹奏楽部の演奏では、少人数ながら力強い演奏を披露し、神高祭を最後までしっかりと盛り上げてくれました。



# Discovery H. S. Kanzaki

2022. 8. 4

第487号②

兵庫県立神崎高等学校

TEL 0790-32-0209

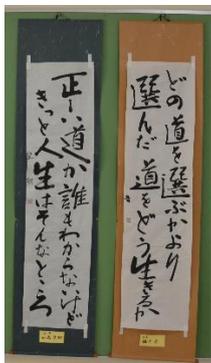


ディスカバリー

ハイ スクール

カンザキ

夢を発見し実現できる学校



一方、体育館では有志5組によるひき語り、フアッシュョ  
ンショー、ダンス等が行われ、会場を沸かせていました。

午後からは、各クラスの趣向を凝らした展示です。今年度も模擬店が実施できないため、各クラスでゲーム等を行い集客に全力を注ぎました。各学年、箱の中身を当てたり、射的、イントロドン、フリースローなどの趣向を凝らしたゲームなど様々な工夫をして、夏祭りの縁日のような雰囲気となりました。各会場では生徒や先生が景品目指して参加し、盛り上がっていました。



# 展示



展示作品は、美術授業で作成したアート、書道部・書道授業の作品、家庭科部・茶華道部などの作品が展示され、見る人を魅了しました。国語科では、全校生一人ひとりが思いを込めて書いた、「人を愛する歌」も展示されました。今年度は、学年動画を全体ステージで披露し、各学年ともクオリティーの高い作品を披露しました。



閉会式では各種受賞者が発表されました。短歌の部門は各学年3首ずつが特選として選出され、サブタイトル部門は中島宝乃香さん(3年1組)・プログラム表紙部門は井上なみさん(3年1組)がそれぞれ受賞しました。また、展示部門では金賞が3年1組、学年動画で盛り上げたクラスに贈られる Movie One 賞は2年生が受賞しました。

# 閉会式、表彰

## <一粒万倍>

ディスカバリー新聞第487号は、「神高祭」特集号です。当初は、6月16日(木)、17日(金)に実施予定でしたが、新型コロナウイルス感染症の影響を受けて、7月19日(火)、20日(水)に延期しての開催となりました。2年振りに開催できた昨年度とは違った意味での生徒たちが待ちに待った「神高祭」となりました。6月に照準を合わせて準備していたこともあり、1ヶ月の延期がどう影響するかと心配しましたが、生徒たちは気持ちを切らさず、躍動感あふれるステージ発表や趣向を凝らした展示を披露してくれました。今年度も模擬店等は実施できず、例年どおりとはいきませんでした。日程を1日半にしたことや3年生の保護者の皆様、学校評議員の皆様にご来校いただき、生徒たちの勇姿をご観覧いただけたことは少し前進かなと思っています。「神高祭」は、毎年恒例となっています。生徒会執行部による「南中ソーラン」の演技を皮切りに、1日目は茶華道部、ボランティア部による文化部のステージ発表と音楽の授業選択者による演奏が披露されました。2日目は家庭科部、書道部によるステージ発表を始めとし、各学年の団結力を示す学年動画発表、各クラスの代表者によるクラス展示のPR等、どの発表をとっても気温の上昇に負けないくらい熱いステージ発表となりました。ステージ発表後は、各クラスの展示や有志による発表、そして昼食を挟み、最後は吹奏楽部によるステージ発表で「神高祭」は幕を閉じました。神高祭後に1学期終業式を実施するという、まさしくサブタイトルどおりの「すぺしゃるめもりーず」で1学期を無事終えることができました。中心となって頑張ってくれた生徒会の皆さん、ご多用の中、ご来校いただきました3年生の保護者の皆様、学校評議員の皆様へ感謝申し上げます。



神崎高校  
のHPは  
コチラ